

## 札幌市におけるリスクコミュニケーション事業と ATP ふき取り検査の活用 ～「安全・安心な食のまち・さっぽろ」の実現を目指す各種事業で ATP 検査が活躍～



保健所編

札幌市保健所食の安全推進課  
食品監視係長

坂田 一人 氏

札幌市では、消費者の「食の安全・安心」への信頼確保を目指して各種リスクコミュニケーション事業を展開しており、その中で、ATP ふき取り検査を積極的に活用している。一例として、「さっぽろ子ども食品 G メン体験事業」では子どもたちが手指や器具などの ATP 検査を体験できる場を設けている。また、市民向け出前講座や事業者向け研修会・講習会、札幌市主催のイベント「食のまち・さっぽろフェスト in チカホ」などでも、ATP 検査を用いた手指の清浄度チェックの体験コーナーを設けている。

食品衛生監視員による通常の監視指導でも、食品事業者が手指や設備、器具などの衛生管理のポイントについて理解や認識を深めるツールとして ATP 検査を活用している。坂田氏は「ATP 検査は、ふき取ったその場で、汚染状況（清浄度）を数値で確認できるので、衛生管理水準の向上を図るためのツールとして、あるいは衛生教育のツールとして、非常に大きな効果を発揮している」と語る。